

【休診のご案内】

ひだクリニック：土曜・祝日 休診

ひだクリニックセントラルパーク：水・日曜日祝日休診

*セントラルパーク：10月8日～11日まで休診

急に具合が悪くなった場合は、主治医がいなくても応急対応をいたしますのでご相談ください。休診の場合は、空いている方のクリニックで対応いたしますので、まずは、お電話にてご連絡ください。自立支援は登録医療機関のみご使用になれます。



【ご案内】

*日曜日の家族教室は、ひだクリニック3階るえかホールにて行っております。

*10月15日(日) 家族 SST は運動会のため、お休みです。

10月15日(日) 14時～16時 サイコドラマ

10月20日(金) 19時～20時半 ナイトリワーク

10月22日(日) 10時～12時 ふぁみりーテーブル基礎講座

「家族の関わりについて」臨床心理士 石川淳子

11月 2日(木) 18時～20時 クローバー土屋 SST

(ひだクリニック)

11月 5日(日) 10時～12時 「べてる式家族当事者研究」

11月11日(土) 認知行動療法フォローアップ講座 セントラル

11月12日(日) 10時～12時 わいわい講座

「運動と精神科リハビリテーション」

【編集後記】



すっかり秋めいてきましたね。今回はスポーツの秋の話題が多かったように思います。運動はメタボにもメンタルの回復にも大きく寄与します。難しく考えず、ちょっと動かせるとよいですね。(み)

そらむぎ

ひだクリニック
<http://www.hida-c.com>
 ひだクリニックセントラルパーク
<http://www.hida-centralpark.com>

エスパシオ 全国障害者スポーツ大会出場

ひだクリニック デイケアるえかに所属する、フットサルチーム「espaio エスパシオ」の強さはこのそらむぎでも何度もお伝えしてきました。そして、今月愛媛国体の「全国障害者スポーツ大会」に出場することになりました。

現在、愛媛国体が9月30日～10月10日までの日程で開催されております。その後10月28日～10月30日まで「全国障害者スポーツ大会」いわば国体のパラリンピック版が開催されます。

2020年には、東京オリンピックが開催さ



れ、オリンピックと並んで、パラリンピックという障害者スポーツ部門のニュースもよく報道されるようになってきました。しかし、障害者スポーツの中でも精神障害者の出場できる枠はほとんどありません。そんな中で愛媛国体の全国障害者スポーツ大会のオープン競技として、「フットサルの全国大会」が開催されます。北海道から九州までの全 10 チームが出場。関東からは優勝、準優勝の 2 チームのみが出場できます。

我らがエスパシオチームは昨年開催された、フットサルのワールドカップともいわれる世界大会の日本代表選手として多くの選手が出場したのは、記憶に新しいと思います。大角監督によると、多くの選手が通常の勤務をしており、仕事の傍ら夜間、休日の練習に駆けつけます。ほぼ毎週日曜日は、各地の大会に出場しているそうです。仕事もきちんとこなし、多いときは週 4 日、大会や夜間 21 時まで練習し、そのほかに自主練をしたり、個人的に大会に出たりと、各人が自らを高めているとのこと。強さの秘密は、やはり日々の努力と練習なのでしょうね。

また、ピッチ以外でも日本障害者スポーツ連盟 (JIF) の日本フットボール協会の集まりに積極的に参加し、交流したり、普及啓発に努めており、まさに日本のフットサルを背負って活動をしている点もたのしい限りです。

このように選手が活躍できるのは、柏レイソル野田のコーチの指導、そしてなによりメンバー家族の温かい応援があってこそだと大角監督は、感謝されておりました。

選手の皆さんの活躍を応援しています。

また、結果は次号のそらむぎでご報告いたします。みなさんも応援してくださいね。



肥田先生のメディカルコラム Vol.81

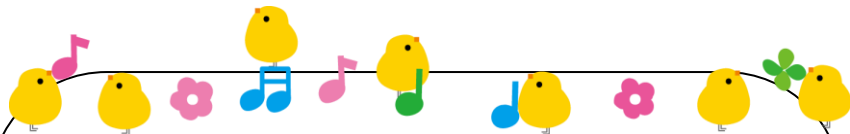
～ 「精神科デイケアとは何か。精神科デイケアの本質とは何か」

～その 17～

数年前、横須賀で日本精神障害者リハビリテーション学会の年次大会がありました。そこでシンポジウムがあり、患者さんのご家族が手を上げました。「患者のリハビリにとって一番大切なことは何ですか？」と質問したのです。司会者がシンポジウムの人が出た質問の答えは「悲観的な考え方を持っている支援者と出会わないことだ」というものでした。その場にいた支援者が凍りついたシーンでした。悲観的な考え方をなくしていくことは必要だと思います。

先に名前があがったブリスキンの話によると、ジョーンズも初めてキングスレイ・ホールで患者さんたちと同じテーブルと一緒に夕食をとった時、ブルブルと震えて何も食べることができなかったと言います。ジョーンズの「治療共同体」は、いわゆる「治療」共同体であって、治療者と患者との間のヒエラルヒーをできるだけ縮小しようとしたものの、この時代では「治療者」と「患者」という枠組みは取り払えなかったということもいわれています。

ジョーンズの限界については、小澤勲が『あたりまえの生活への闘いー「治療共同体」批判 思想の科学 1977 年 2 月号』にて明確に指摘しています。ですが、ジョーンズの偉大さは損なわれるものではないとも思います。精神科医療には時代背景というものが大きく影響しており、そこから自由になるようなことは難しいのです。



ぶーけの機能が一部マーレに移行されます

ひだクリニックセントラルパークデイケアぶーけは、これまで初めの一歩のデイケアとして行ってきました。はじめの一歩をより初歩に、そして、基礎作りの充実をはかるため、機能を一部マーレに移し実施いたします。マーレ（生活訓練）は、訪問看護も実施でき、なかなか外に出られない方への支援から、併設するB型事業所へと幅広く支援することができます。

これまでぶーけをご利用されていた方は、福祉サービス利用の申請が必要となります。個々にご案内しております。詳しいことは、セントラルパーク精神保健福祉士 宮崎までお尋ねください。

南流山1丁目運動会

10月15日（日）南流山1丁目運動会がかえる公園で行われます。

秋のさわやかな季節、よい汗をかきませんか？

応援するのもよし、参加するのもよし、大人になると運動会なんて久しぶりですね。一緒に楽しみませんか？



宙麦会&MARS スタッフのバトンリレーのページです。

今月は、デイケアるえかの小林さんです

そらむぎをご覧の皆様、朝晩が寒くなってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

ひだクリニック デイケア RUECA で受付事務をしております、小林^{あやな}恵奈です。

2016年5月に入職し、2年目になります。以前は都内の大学に勤め一般事務として、物品発注や決算資料等の作成をしていました。現在、デイケア RUECA にてメンバーさんの受付、そして日曜日の家族教室でも同じく受付をしております。主な仕事内容は、お会計やデイケア内での事務作業をメインに日々業務に取り組んでいます。入職当時はメンバーさんの名前と顔を覚えるのに精一杯で、一日一人は確実に覚えようと目標を立て、今では受付でメンバーさんと何気ない会話することも多くとても充実した日々です。デイケア RUECA では年末に向けてイベントが沢山あります。10月は運動会とハロウィンパーティー、11月はどこに行くかは当日までわからないミステリーツアー、12月はクリスマスパーティーと望年会など様々なイベントを用意しております。もちろん年明けも楽しい新年会、初詣などもあります。メンバー・スタッフ一丸となって盛り上げていきます。デイケア RUECA 3階受付でお待ちしております。

次回はいつも笑顔が素敵な、就労移行支援事業所 co opus サービス管理責任者 大森信乃生さんにバトンをお渡ししたいと思います。

